

板橋区高齢者住宅設備改修費助成事業のご案内

板橋区に住民票がある65歳以上の高齢者の方に対して、自立した日常生活の支援、要介護状態の予防及び悪化予防、介護負担の軽減を目的に、改修費を助成します。
助成種目は、「介護予防住宅改修」と「住宅設備改修」の2種類です。
いずれも、**工事着工前に申請書類を提出いただき、審査を行った後、助成決定いたします。**

1. 介護予防住宅改修

対象種目	助成限度額	対象	相談先
(1) 手すりの取付け (2) 段差の解消 (浴槽の取替えを除く) (3) すべりの防止及び移動の円滑化等のための床材の取替え (4) 引き戸等への扉の取替え (5) 洋式便器等への便器の取替え	対象種目 (1)～(5)の 合計額の 10万円まで 自己負担あり 「3. 自己負担額」を参照	虚弱等により、既存の住宅での生活が不自由な高齢者で、下記①または②に該当する方 ① 介護保険要介護認定の結果が「非該当」と判定された方(判定結果から1年以内) ② 『元気力(生活機能)チェックシート(※)』の結果、介護予防が必要と判断された方 ※担当のおとしより相談センターで受けることができます	お住まいの住所を担当するおとしより相談センター (4 ページ参照)

◇ 要介護認定結果(要支援1～要介護5)をお持ちの方は、介護保険住宅改修をご利用ください。

2. 住宅設備改修

種目	助成限度額	対象	相談先
浴槽の取替え 以下の場合、助成対象外 ・設備の老朽化、破損等の理由 ・現状の浴槽と変化(深さ等)が無い場合 判断に迷う場合は事前にご相談ください	20万円まで 自己負担あり 「3. 自己負担額」を参照	身体機能の低下等により、既存の設備での使用が困難な高齢者で、下記①または②に該当する方 ① 『元気力(生活機能)チェックシート(※)』の結果、介護予防が必要と判断された方 ※担当のおとしより相談センターで受けることができます ② 介護保険要介護認定の結果が、要支援1～要介護5と判定された方	ケアマネジャー ケアマネジャーがいない方は、お住まいの住所を担当するおとしより相談センター(4 ページ参照)
流しまたは洗面台の取替え 車いす等に座ったままで利用できる設備に取り替える場合に限る 以下の場合助成対象外 ・設備の老朽化・破損等の理由	15万円まで 自己負担あり 「3. 自己負担額」を参照	原則居室で車いすを使用している方で、既存の設備での使用が困難な高齢者で、下記①に該当する方 ① 介護保険要介護認定の結果が、要支援1～要介護5と判定された方	おとしより相談センター(4 ページ参照)

3. 自己負担

助成の自己負担割合は世帯の状況で異なります。

世帯の状況	自己負担割合
同一世帯全員の所得が住民税非課税の場合	助成限度額の1割負担
同一世帯員のいずれかに住民税課税所得者がいる場合	助成限度額の3割負担
生活保護世帯及び中国残留邦人等支援給付世帯	免除

◇ 種目以外の工事と助成限度額を超えた額は、自己負担となります。

4. 高齢者住宅設備改修費助成事業と介護保険制度との関係（○印は利用可能）

事業種別 対象者	介護保険制度 住宅改修 (手すり・段差解消等)	高齢者住宅設備改修費助成事業		
		1. 介護予防 住宅改修 (手すり・段差解消等)	2. 住宅設備改修	
			浴槽交換	流し・洗面台交換
介護保険認定結果 「非該当」(1年以内)	×	○	×	×
介護予防が必要と判断 された方	×	○	○	×
介護保険認定結果 「要支援1～要介護5」	○	×	○	○

〔 介護保険制度の住宅改修を併用して利用する場合は、別途介護保険課給付係への事前申請が必要です。
介護保険課給付係 住所:板橋区板橋 2-66-1 板橋区役所北館 2 階 TEL:03-3579-2356 〕

5. ご利用にあたって

- (1) 板橋区に住民票登録をした住宅と異なる住宅の工事を行う場合は対象となりません。
- (2) 住宅設備の破損・老朽化などのための改修や、新築・増築に伴う工事は対象となりません。
- (3) 介護予防住宅改修は対象工事額が、10万円の限度額に達するまで申請が可能です。
- (4) 住宅設備改修(浴槽の取替え、流しまたは洗面台の取替え)は、一住宅につき各種目1回の助成です。
- (5) 施工業者の指定はありません。複数の施工業者の見積もりを取ることをお勧めします。
- (6) 介護予防住宅改修の着工前に介護保険の住宅改修費支給申請を行った場合、介護予防住宅改修の助成決定を取り消す場合があります。

6. 提出書類

高齢者住宅設備改修費助成事業の助成を受けるためには、工事着工前と工事完了後にそれぞれ提出する書類があります。工事着工後の申請は受付できません。審査がありますので余裕をもってご提出ください。

- (1) 提出書類:下記の表のとおり
- (2) 提出先:板橋区生涯活躍推進課フレイル・介護予防係(住所:板橋区板橋 2-66-1 板橋区役所北館 2 階)

工事〔着工前〕書類名	記入・作成者	工事〔完了後〕書類名	記入・作成者
①高齢者住宅設備改修費助成申請書	申請者(※)	⑧完成後の日付入り写真	施工業者
②住宅改修計画書(理由書)	ケアマネジャー	⑨住宅設備改修工事完了届	申請者
③見積書(指定書式) ④工事前後の平面立面図	施工業者	⑩請求書	申請者
⑤日付入り写真	施工業者	⑪支払金口座振替依頼書	申請者
⑥元気力チェックシート(介護保険の認定が無い場合)	おとしより相談センター	申請者本人の口座振込以外の場合	申請者
⑦住宅改修承諾願(民間借家・賃貸の場合)	申請者・家主	⑫ 受領権委任状	

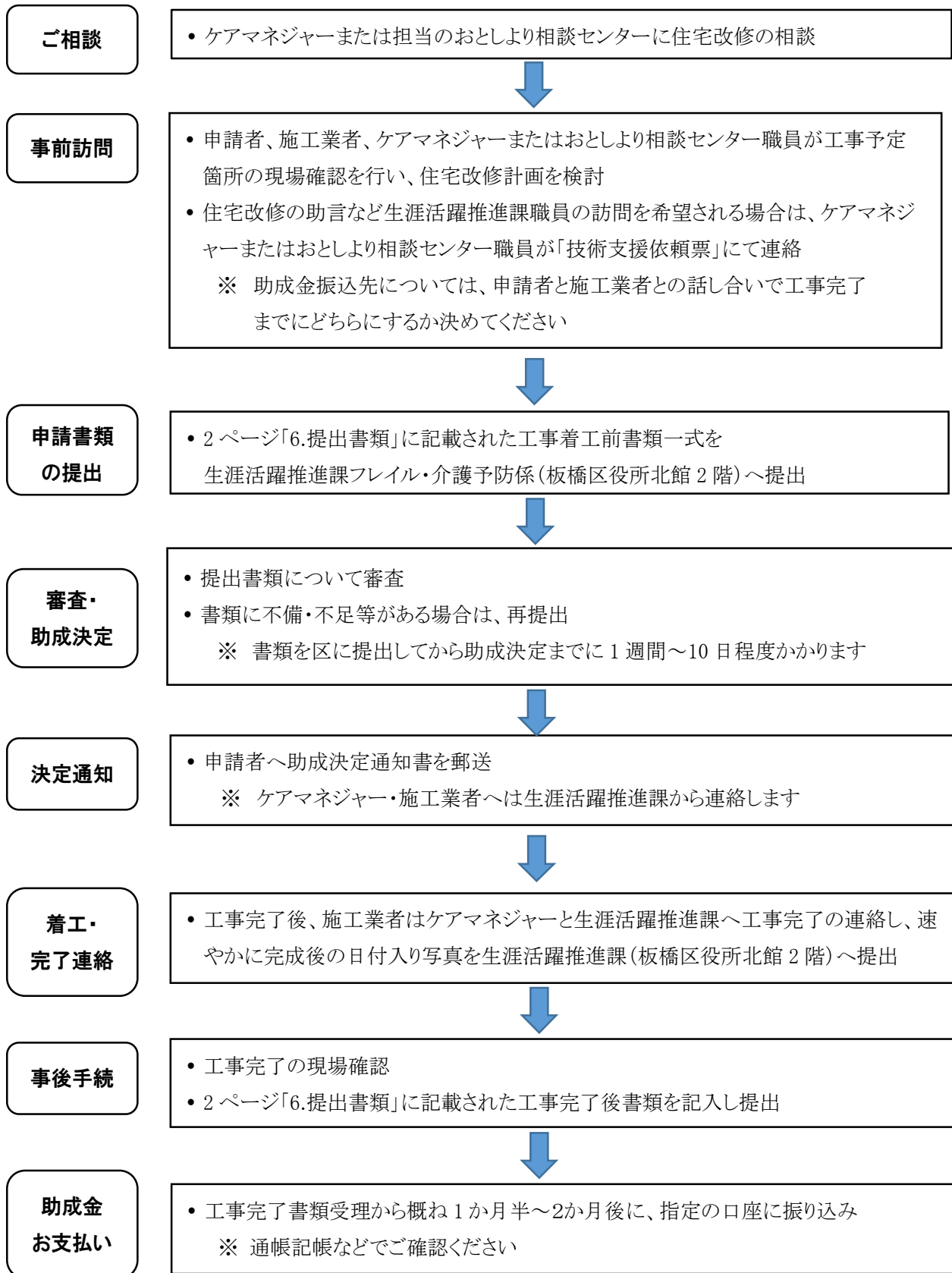
※ 申請者は原則高齢者ご本人となります。

- (3) ①③⑦⑨⑩⑪⑫は板橋区指定書式でご提出ください。公営賃貸の場合⑦については公営住宅指定の書類を提出してください。
- (4) 板橋区公式ホームページ(<https://www.city.itabashi.tokyo.jp>)から下記の書類をダウンロードできます。

HP⇒【健康・医療・福祉】⇒【高齢者の方へ】⇒【助成・援助】⇒【高齢者の住宅改修費助成事業】

- ①申請書・②住宅改修計画書(理由書)・③見積書・⑦住宅改修承諾願
- 板橋区高齢者住宅設備改修費助成事業のご案内パンフレット
- 高齢者のための住宅改修のポイント

～ ご相談・お申込みから高齢者住宅設備改修費助成金お支払いまでの流れ ～



本事業の問合せ先:板橋区生涯活躍推進課フレイル・介護予防係
〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1 板橋区役所北館2階
TEL 03-3579-2293 FAX 03-3579-4153

